



今後も食の生産拠点として頑張っていくと述べた中尾町長

### 高知美食百選 銀のテロワール賞受賞

高知信用金庫の創業100周年記念事業として、県や市町村、教育機関や地元メディアなどが連携して行ってきた「高知美食学プロジェクト」。その一環となる未来に残したい高知の食「高知美食百選」の発表会が、9月18日、高知市で開催されました。当日は、百選に選ばれた品目を多く生み出した市町村を表彰する「Kochi Gastronomy City Award」も同時に発表。四万十町はうなぎや四万十ポーク、生姜、原木しいたけ、四万十の栗など、南国市に次ぐ23品目が選定され、銀のテロワール賞を受賞することができました。



秋晴れのもと4万人突破の「記念セレモニー」を開催

### 四万十川ジップライン 利用客4万人突破！

「四万十川ジップライン」は、令和2年6月にオープンし、本年8月に利用客が累計4万人を突破しました。これを記念して、10月14日のスポーツの日に合わせて記念セレモニーが開催されました。セレモニーでは、利用客の中から抽選で選ばれた兵庫県神戸市からお越しのご家族に、記念品が贈呈されました。ご家族は、「川がきれいでスピードも速かった」とジップラインを楽しんだようで、十和地区の特産品である栗商品の詰め合わせの記念品を受け取り、喜んでいました。これから多くの方に、四万十川の上空を滑空する体験をしてもらいたいです。



消火栓の使用方法を真剣に学ぶ参加者

### 大正・十和女性防火クラブ合同防災訓練

大正地区と十和地区で活動している女性防火クラブが、10月6日に十和体育館で災害対応の知識と技術の習得を目的とした合同防災訓練を行いました。クラブ会員16名が参加し、消火栓や水消火器を使用した初期消火訓練を行った後、株式会社フタガミによる地震発生時の避難への備えについて講習を受けました。参加者らは、避難する際にもけがを防止するために、ヘルメットや靴などの事前準備の必要性を改めて学習していました。今後も女性防火クラブの強みが生かせるように、訓練を重ねていきます。



陸側からは取れないゴミをカヌーで回収

### 海ごみゼロフェスティバル

「秋の海ごみゼロウィーク」に合わせて、9月27日に、「海ごみゼロフェスティバル」が開催されました。これは環境省と日本財団が主催する海洋ごみ削減に向けた全国一斉の清掃キャンペーンで、全国のB&G海洋センター・海洋クラブが水辺のクリーン活動を行うものです。四万十町でも町役場の職員や地域おこし協力隊が参加し、野地地区の河原から佐賀取水堰までの約2kmの区間をカヌーで下り、普段はできない河川側からの清掃活動を行いました。今年は約40kgのゴミを回収しました。



約600名のランナーが一斉にスタートした60kmの部



地元料理を囲んで地域の方と交流した前夜祭

### 「四万十川ウルトラマラソン」開催

「第30回四万十川ウルトラマラソン」が、10月20日に開催されました。前日の19日には、5年ぶりに前夜祭も開催され、参加者たちは地元料理やよさこい踊りなどを地域の方と楽しみ、にぎやかな交流となりました。当日は天候にも恵まれ、昭和小学校の金管バンドの演奏で開会。大会ゲストの「SU!」さんにエールをいただき、午前9時30分にこいのぼり公園前をスタート。60kmの部の約600名のランナーが、ゴールとなっている四万十市の中村高校を目指して秋の四万十路を駆け抜けました。ボランティアスタッフの皆さま、沿道より応援して下さった地域の皆さま、ご協力と温かいご声援を本当にありがとうございました。

【各優勝タイム】

100kmの部(男子)	大林 僚 (愛知県)	7時間9分9秒
100kmの部(女子)	仲田 光穂 (千葉県)	7時間39分55秒
60kmの部(男子)	野中 健史 (愛媛県)	4時間4分17秒
60kmの部(女子)	相原 直美 (愛媛県)	5時間2分36秒

【完走率(完走者数/出走者数)】

100kmの部	74.2% (1201人/1618人)
60kmの部	89.5% (527人/589人)



一日警察署長に任命された四万十高校 田頭花子さん

### 秋の全国交通安全運動出発式

反射材用品などの着用が重点目標とされた「秋の全国交通安全運動」の出発式が、9月20日、窪川警察署駐車場で行われました。この式には、今年度、交通安全推進モデル校に指定された四万十高校の3年生、田頭花子さんが一日警察署長として出席したほか、町内で交通安全活動に取り組む各関係団体も参加。式典後には、交通安全を祈願して風船飛ばしが行われ、街頭ではドライバーサービスも実施されました。田頭さんは、ドライバーに笑顔で交通安全を呼びかけるなど、町内の事故防止に努めていました。



家族連れでにぎわった体験ブース

### 「四万十町交通安全フェスタ」初開催

秋の全国交通安全運動期間に合わせて9月23日に四万十緑林公園で、「四万十町交通安全フェスタ」が初めて開催されました。時速5kmの衝撃体験ができるシートベルトコンビンサーやセニアカーの乗車体験など、さまざまな交通安全に関する体験ブースが用意され、子どもから大人まで幅広い年代の方々が、交通安全についての知識を深める機会となりました。その他にも、子どもに大人気の反射速度で年齢が分かる体験ブースや、高知県警察音楽隊による生演奏もあり、にぎやかなイベントとなりました。